

図書館の本の並び方について調べてみよう！ ？本の分類ってどんなもの？



第3期 子ども司書講座 新聞 第2号



ホームページ公開中



第2回目の講座は、『本の分類』についてです。図書館に本を探しにいったとき、本がバラバラに並んでいたら、なかなかお目当ての本を見つけられませんか。図書館の本は誰もが探しやすいように、並び方を決めてあります。

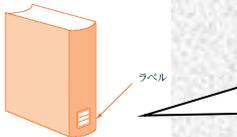
図書館の本を小説や物語、歴史、理科、動物などのように、仲間ごとに分類し本棚に並べています。図書館では、このような仲間分けするためのルールを日本十進分類法（NDC）と呼んでいます。どんなルールになっているのか、少しだけ紹介します。まずは、本の内容を大きく9つに分け、どこにも分けられない内容を「0」とし、合計10個に分けます。そしてそれぞれの分類についてさらに10個に分けていきます。たとえば、「芸術・スポーツ」のグループを見てみましょう。絵画や音楽、スポーツなどいろいろな分野の本があるので、それをさらに0～9の数字を使って10個に分けます。

このように、仲間分けを繰り返していくのがNDCの仕組みです。野球やサッカーなどの球技に関する本なら、「783」というグループに分類されるわけです。

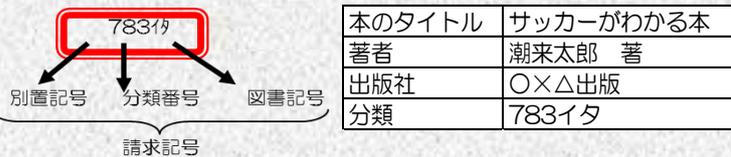
チャレンジ！分類クイズ

分類の説明が終わったあとは、クイズにチャレンジしました。「この分類はどんな内容の本かな？」『この本はどんな分類記号になるかな？』など、これまで学習したことへの復習です。難しい問題もあったけれど、本棚を見て本を探して答えを見つけたり、みんな協力しあって挑戦していました。クイズの最後は、みんなが答え合わせです。みんな揃って全問正解でした。普段、自分がよく読む本のNDCを覚えておくと探すときに便利です。

(1ケタ目の分類)	(2ケタ目の分類)	(3ケタ目の分類)
0 総記	70 芸術全般	780 スポーツ全般
1 哲学・宗教	71 彫刻	781 体操
2 歴史・旅行	72 絵画	782 陸上競技
3 社会科学	73 版画	783 球技
4 自然科学・医学	74 写真	784 冬季競技
5 技術工学	75 工芸	785 水上競技
6 産業	76 音楽	786 登山
7 芸術・スポーツ	77 演劇・映画	787 釣り
8 言語	78 スポーツ	788 相撲
9 文学	79 遊び	789 武道



本の背にあるラベルにNDCの記号がしるされています。



次回の講座は、7月20日（日）午前10時～です。

